

2026年7月

南木曽

いり

No.73



商工会

お話し大好き！
我が家のムードメーカーですー！

わが家の
アイドル

＜蘭＞ 北原 昊 くん (6才)

関連記事は11ページ

地域住民の皆様へ

法律無料なんでも相談会のお知らせ

日頃、お仕事や生活の中で、法律に関係するさまざまな事でお困りの方がいらっしやと思います。

長野県弁護士会と長野県商工会連合会木曾支部では、本年度も木曾地域の方々の身近な法律相談所としてご利用いただくため、下記日程で弁護士による法律無料なんでも相談会を開催します。

お悩みの方は、お気軽に相談会へお出掛け下さい。

【令和8年度年間日程表】

市外局番は0264です

開催日	場所	電話番号	開催日	場所	電話番号
6月23日(火)	木祖村商工会館	☎36-2048	11月24日(火)	木祖村商工会館	☎36-2048
7月21日(火)	大桑村商工会館	☎55-3130	12月15日(火)	上松町商工会館	☎52-2157
8月25日(火)	木曾町商工会館	☎22-3618	令和9年 1月26日(火)	木曾町商工会館	☎22-3618
9月29日(火)	上松町商工会館	☎52-2157	2月 9日(火)	大桑村商工会館	☎55-3130
10月27日(火)	南木曾商工会館	☎57-2515	3月23日(火)	南木曾商工会館	☎57-2515

※ 相談時間は、毎回午後1時から午後3時までで原則1相談30分ずつです。

※ 相談は予約制です。 予約がない場合、相談時間が取れない場合があります。

必ず開催場所の商工会にお申し込み下さい。

※ 商工会員や事業者に限らず、一般住民の方もご相談いただけます。

※ 木曾地域に所在の事業所及びお住まいの方であれば、所在地やお住いの町村以外の会場でもご利用いただけます。

※ 個人情報、ご相談の内容等の秘密は厳守いたします。

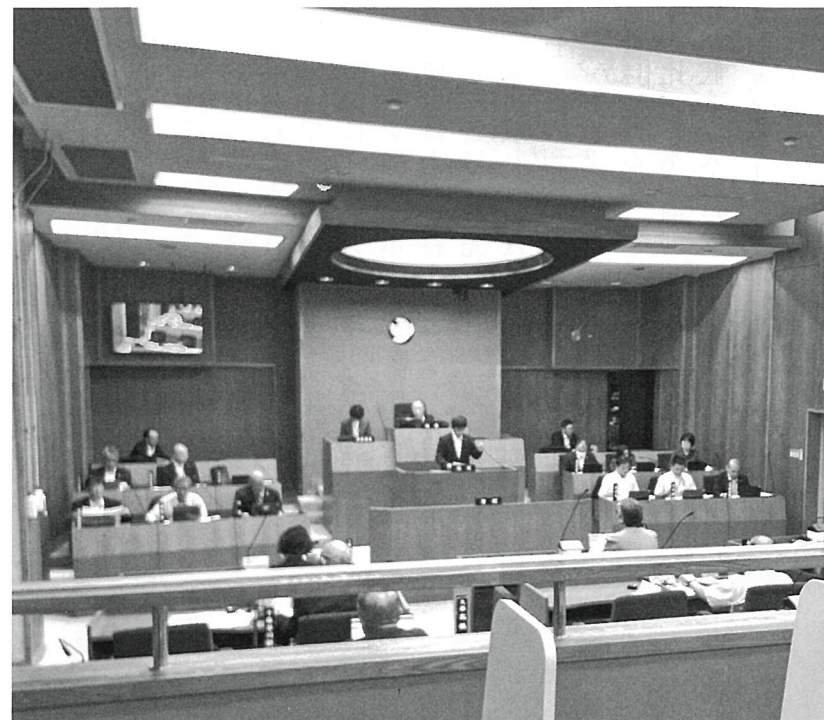
お問合せ先：各商工会または長野県商工会連合会中信支所 (TEL0263-88-6168)

借金・相続・遺言・離婚・借地借家問題、高齢者等の財産管理、企業経営、刑事・少年事件など、あらゆるトラブル・法律問題でお困りの方は、一人で悩まずに、この相談会をご利用下さい。

主 催：長野県弁護士会 ・ 長野県商工会連合会木曾支部

共 催：木祖村商工会 ・ 木曾町商工会 ・ 上松町商工会
大桑村商工会 ・ 南木曾商工会

後 援：木曾広域連合・木祖村・木曾町・王滝村・上松町・大桑村・南木曾町

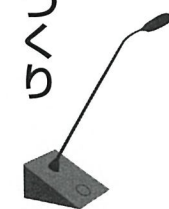


広報委員会で議会を傍聴し、その旨を「いろり」で皆さんへ報告したらどうかという事になり、6月17日の定例議会に行ってきました

・受付に名前を記入し中へ
(予約不要)
・開催中はいつでも入退室OK

議会傍聴記

知ることから始まる、まぜじゅり



・議場も傍聴席もとても明るく綺麗
・議員の質問に答弁する一般質問を見学しました。
この場で、町の課題や施策などが審議・承認されていく神聖な場所であることを再認識しました。
皆さんも一度傍聴してみ

トンボ

議会傍聴をして来ました!!

初めての議会傍聴でしたが、質疑応答の際に使われている資料が傍聴席の方に無いものもあつたので少しわかりにくかったです。議会中の印象は各議員が多岐にわたる質問を役場側に伝え、それに答えるもので、役場側の答弁が細部にわた

小春

先日「南木曾町議会を傍聴する」というきっかけをいただき、初めて傍聴席を

経験しました。どの方の中でお見掛けする方々な

るか楽しみにしてきました。最初に傍聴席に入った時の

いよいよ一般質問です。もつと事務的に質疑応答が行われる感じかと思いま

ので、お時間ある方は議会の傍聴へ行ってみて

「いろり」の広報委員ということで参加させていただ

えんしょう

議会を傍聴して

6月17日に南木曾町議会定例会がありまして傍聴



「身近な相談相手として、地域と事業を支える商工会」
経営相談から地域振興まで、幅広く活動しています。商工会は、地域の商工業者の皆さまを支援するための身近な経済団体です。南木曽商工会では、日々の経営相談をはじめ、税務・労務・金融・補助金申請・販路開拓・創業・事業承継など、事業に関わるさまざまな相談に対応しています。「売上を伸ばしたい」「新しい商品を開発したい」「設備投資を考えている」



派遣などで条件がある場合もありますが、まずはお気軽に商工会へご相談ください。早めの相談が、課題解決への第一歩です。

地域の元気にする活動も商工会の役割
商工会の役割は、個々の事業者支援だけではなく、地域経済の活性化やにぎわいづくりも大切な仕事です。地域イベントへの協力、商店街や観光関連団体との連携、消費喚起事業、特産品や地域資源のPRなど、南木曽町の魅力を高める取り組みにも関わっています。

「後継者について相談したい」「補助金を活用したい」など、経営者の悩みは一つひとつ異なります。商工会では、事業者の状況を丁寧に向かい、必要に応じて専門家や金融機関、行政機関とも連携しながら、解決に向けた道筋を一緒に考えます。特に近年は、物価高騰や人手不足、キャッシュレス対応、インボイス制度、電子帳簿保存法、SNS活用など、経営者が対応すべき課題が増えています。商工会は、こうした制度変更や経営環境の変化に関する情報を分かりやすくお伝えし、事業者の皆さまが安心して事業を続けられるよう支援しています。

「補助金・助成金を上手に活用しよう」
まずは経営計画づくりから事業の発展や経営改善に向けて、国・県・町などではさまざまな補助金・助成金制度が用意されています。設備投資、販路開拓、業務効率化、省力化、創業、雇用、人材育成など、目的に応じた制度を活用することで、新たな取り組みへの負担を軽減できる場合があります。



地域の事業者が元気であることは、まちの活力につながります。買いたい物ができる店、食事ができる店、暮らしを支えるサービス、地域の雇用を生む企業があることは、住民の安心にも直結します。商工会は、事業者と地域をつなぐ存在として、これからも南木曽町の暮らしと産業を支えています。

「何から準備すればよいかわからない」という場合も、まずはお気軽にご相談ください。
早めの相談が採択への近道
補助金には公募期間や申請期限があります。締切間際になると、見積書や計画書の準備が間に合わないこともあります。活用を検討している方は、できるだけ早めに南木曽商工会へご相談ください。

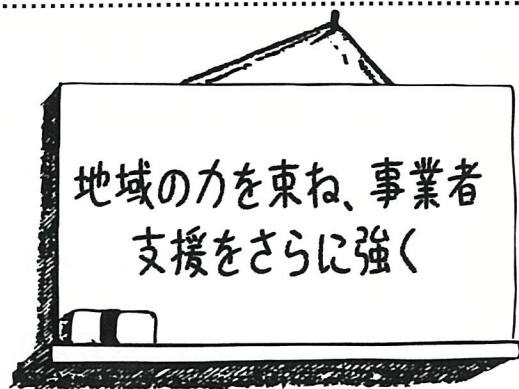


また、補助金は事業実施後に支払われる「後払い」が基本です。自己資金や借入を含めた資金繰りの確認も欠かせません。南木曽商工会では、金融相談とあわせて、無理のない事業計画づくりを支援します。
「相談はお気軽に南木曽商工会へ」
経営の悩みは、早めに相談することで選択肢が広がります。小さな疑問でも構いません。地域の皆さまにとって、商工会が「まず相談できる場所」であり続けられるよう、今後も丁寧な支援に努めてまいります。ご相談にお越しになる際、事前に電話連絡いただければ、担当者の不在等でご迷惑をお掛けすることなくご案内できます。

支援員



「木曽郡内5商工会・6町村が広域連携体制を整備」
木曽郡内の木祖村商工会、木曽町商工会、上松町商工会、大桑村商工会、南木曽商工会の5商工会、ならびに木祖村、木曽町、王滝村、上松町、大桑村、南木曽町の6町村が連携し、地域内



の小規模事業者をより力強く支援するための広域支援体制を整えました。
あわせて、各地域の実情を踏まえた「経営発達支援計画」を共同で策定し、経営相談、販路開拓、事業承継、創業支援など、これまでに以上に幅広い分野で支援体制の充実を図っています。人口減少や高齢化、物価高騰、人手不足といった課題に加え、近年は補助金・助成金制度の多様化・複雑化も進み、申請書類の作成や事業計画の整理には、より高い専門性が求められるようになっていきます。さらに、デジタル化、価格転嫁、インボイス対応、事業承継など、事業者が向き合う課題は一層広がりを見せています。こうした状況の中で、地域を越えて情報や人材、知見を共有し、必要に応じて専門機関とも連携できる広域支援体制の意義は、ますます大きくなっています。

また、補助金申請や経営計画の作成、デジタル化への対応など、専門的な知識が求められる相談についても、各商工会が持つノウハウを共有することで、より確かな支援につなげることを目指します。
広域支援体制で何が変わるのか
広域支援体制の最大のメリットは、支援の選択肢が広がることです。例えば、販路開拓に取り組みたい事業者には、郡内全体の観光資源や地域ブランドと結び付けた提案が可能になります。事業承継に悩む事業者には、専門家や関係機関と連携しながら、早い段階から具体的な準備を進めることができます。



事業者の皆さまの課題解決を後押ししてまいります。あわせて、南木曽商工会は南木曽町との連携を一層深め、町内における地域経済の活性化と事業者支援の充実に取り組んでまいります。

広域連携体制の気になる疑問にお答えします
Q 南木曽商工会への相談は、これまで通りできますか。
A もちろんです。日常的な経営相談や各種手続き、補助金相談などは、これまで通り南木曽商工会が窓口となります。広域連携は、身近な相談窓口がなくなるものではありません。むしろ、身



ができます。
地域ごとの特色を生かしながら、木曽郡全体で事業者を支える。これが、広域支援体制の目指す姿です。

近な窓口を入り口として、必要な支援につなげやすくする仕組みです。
Q 広域化によって、地域の事情が伝わりにくくなりませんか。
A 地域密着の姿勢は変わりません。南木曽町の産業、観光、商店、製造業、建設業、サービス業など、それぞれの実情を理解したうえで支援を行います。広域連携は、地域性を失うものではなく、地域の課題をより多くの知恵で解決するための取り組みです。
Q どのような相談ができますか。
A 経営全般について相談できます。売上向上、販路開拓、資金繰り、補助金、創業、事業承継、人材確保、デジタル化、価格転嫁など、幅広い相談に対応します。相談内容に応じて、専門家派遣や関係機関の紹介も行います。
Q 相談に費用はかかりませんか。
A 通常の経営相談は無料です。内容によっては専門家

青年部活動



今年、今までの活動だけではなく、新たな挑戦も始めました。まだ手探りで上手いくかも分かりませんが、まずはチャレンジしていきたいと思っています。部員の皆さんの協力がなくとも成り立ちませんが今後ともご協力よろしくお願い致します。



青年部部長 北原 大
(丸一木材工業 株式会社)

青年部活動報告

青年部部長あいさつ

長として1年間はあっという間で充実したものでした。部長となると郡や県との関わりも多く会議や研修も増えました。参加するのは大変ですが、その分新しく得られるものも多くとても刺激的です。

青年部

・阿智村商工会青年部との交流会 (12月12日)
12月には、阿智村商工会青年部との交流会を開催しました。異なる地域で事業を営む青年世代同士、普段



・国道19号清掃活動 (9月4日)
青年部の活動の中でも、毎年大切にしているのが地域美化活動です。この日は国道19号沿いで清掃活動を行い、道路周辺のごみ拾いや空き缶拾いに取り組みました。

南木曾町の玄関口でもある国道19号は、町民の暮らしを支えるだけでなく、観光や物流でも重要な役割を担っています。日頃から多くの人が行き交う場所だからこそ、少しでも気持ちよく通っていただけけるよう、青年部員が力を合わせて活動しました。

・妻籠宿氷雪の灯祭り (2月14日)
冬の南木曾を代表する催しの一つ、妻籠宿氷雪の灯祭りでは、青年部として出店し、来場者の皆さんをお迎えしました。

・なぎそミツバツツ祭り (4月11日～19日)
春には、なぎそミツバツツ祭りに出店しました。祭り期間中は、来場者への対応や出店準備、片付けな



・なぎそミツバツツ祭り (4月11日～19日)
春には、なぎそミツバツツ祭りに出店しました。祭り期間中は、来場者への対応や出店準備、片付けな

テイルーム

(72)



永井 建築
永井 雄也さん

青年部では、地域のイベントを盛り上げる一員として、準備から当日の運営まで協力しながら取り組みました。

三留野地区の東町に工場を構えています。大工の専門学校に行つて建築の大学卒業後に南木曾に帰郷して大工として働いています。お客様のニーズにこたえて喜んでいただくよう努力してます。大工を通じて南木曾のために頑張ります。



ど、仲間同士の連携が欠かせません。大変なこともありますが、地域のイベントに直接関わり、町に活気が生まれる瞬間を感じられるのは、青年部ならではのやりがいです。

目の眼

(69)

本校では、毎週水曜日朝の三十分間、自分がやりたいこと、気になっていることを自分で追求していく「マイプロ」学習に取り組みんでいます。例えば、「前から読書は好きだったけど、今度は自分で短編集を書きたい」「自分で作った結晶をもっと大きくしたい」などです。この学習を通して、子どもたちの主体性や個性が磨かれていくことを願っています。

「二人一人の「好き」(興味・関心)を育み、「得意」を伸ばしながら、それらを原動力として学び全体への動機付けを図っていく取り組み」これは、昨年令和七年九月に公表された次期学習指導要領改訂に向けた論点整理で述べられている今後必要とされる学習の方向性の一つです。本校で取り組んでいる「マイプロ」の一面が価値付けられていると捉えるならば、学び全体へ

自己肯定感を高め、学びへの動機づけにつながる関わり



南木曾小学校 校長 松井 秀文

の動機づけが広がっていると考えることができます。もう一つ、この男子の姿から気づかされたことがあります。私と一緒に昇降口に立ってくださっていただく民生児童委員さんにもそのメモを見せたり取り合ったりしています。民生児童委員さんからは、「どうやって調べたの」「すごいね。自分でまとめたの」と関心を寄せていただき、言葉を掛けました。彼は、「インターネットで調べて、自分でまとめました」と嬉しそうにこたえていました。

「好き」や「得意」を追求していく先で、子どもたちは人との関わりを求めていきます。そして、その関わりを通して、子どもたちは自己肯定感を高め、更に学びへの動機づけが強化されるのではないのでしょうか。「マイプロ」は勿論、ふるさと学習を中核に据えた各学年の学びについても、本校では発信の機会を大切にしています。地域や保護者の皆さんの参観機会にお出掛けいただき、児童の発信に対して、感想・質問・意見などの言葉掛けをしていただければ幸いです。その関わりを力に変えて、児童の学びを更に進めたいと考えています。



働く皆様に将来の安心を。

中退共で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

毎年10月は加入促進強化月間です。

- ① 掛金の一部を国が助成！事業主の負担を軽減します。
- ② 掛金は全額非課税でオトク！節税に加え、手数料もかかりません。
- ③ 外部積立型でラクラク管理！管理や運用の手間がかかりません。

- パートタイマーもご加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。



詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234

さわやかさん ⑦⑩

「人が集まれば、まちはもっと面白い！」

趣味は…
知らないお店や場所に行くこと

あなたの性格は…
真面目（だと思います）

今一番したいことは…
① マイホームをつくりたい！
② 地域の暮らしが豊かになる場を作りたいです。まずは身近にいる人たちを幸せにしたいなと思っています。

この仕事を選んだ理由は…
現在は神戸地区で、古民家を改修したカフェ&ギャラリーと、一棟貸宿を営んでいます。
前職は都内の不動産会社で、ホテルや飲食店の企画・運営に携わっていました。会社が「まちづくり」を大事にしていたこともあり、デザイン性や事業性もありながらも、ちゃんと社会的意義があることをしたいと思うようになりました。また多くのホテルに携わる中で、自分の宿を持ちたいという気持ちが芽生え、ちょうど子供が生まれることになったタイミングで、自然豊かな環境で夢を追いかけてみようと思いました。

お店のイチオシは？
カフェでは自家製のマフィンとクッキーを季節に合わせて出しています。

雨 中山道
た じ ま
田 島 知哉さん
35才(南木曾)



商工会に入りませんか！

今年も企業説明会 in 蘇南高校に行ってきました。
商工会は、地元の商工業者に寄り添い、地域経済発展のためにがんばる「地域総合経済団体」です。経営支援・起業や事業承継のご相談、税務や会計の相談など、気軽に窓口においで下さい。
商工会に就職したい方、お子さんや知り合いに商工会を紹介したい方も是非窓口にお出で下さい。

南木曾商工会LINEお友達募集中！

南木曾商工会公式LINEでは補助金の情報やセミナーのご案内など経営に役立つ情報を発信しています。QRコードより是非登録をお願いします。



今月の表紙 わが家のアイドル ⑦③

丸一木材工業株式会社(蘭)

北原 昊くん(6才)

友だちや家族をわらわせるのが大好きなとっても明るい男の子です。
話したいことや伝えたいことがいっぱい！たくさんお話をしてくれて、大人もびっくりするようなボキャブラリーの持ち主です。

好きなことにはとことん取り組む。大好きなイラストを描いた短編を40冊も作りました！！
好き嫌いの無く、毎日たくさん食べてくれて母は大助かり。すくすく大きくなりました！！

これからたくさん食べて、笑って、好きなことをどんどん見つけて自分らしく元気に育ってね。

父 大 母 美咲 撮影者 母

女性部 活動



◆なぎのこマルシェ出店
令和7年11月
女性部では手作りアクセサリーの販売とハーバリウム作り体験を行いました。ハーバリウム作りにはたくさんの子供たちが参加してくれて、みんな素敵な作品ができていました！



講師の井上直子さん

◆新春講演会
「茶道から学ぶおもてなしの心と和を楽しむ」
令和8年1月
町内でも茶会を開催している井上直子さんを講師にお招きしました。



◆寄せ植え講習会
令和7年12月
お正月に向け新年を彩る寄せ植えを作りました。



◆なぎでミツバツツジ祭り
令和8年4月



お抹茶を立てる中島ヒロ子さん

ご自身が茶道を通じて世界各国の方と知り合い繋がり、視野や世界が広がった体験談から、自分の持っている特技でいくらかでも世界を広げるチャンスがある。そんな力強いお話でした。



◆令和8年度移動総会
令和8年6月
バスの中で総会も無事終了し、上田市にある戦没画学生慰霊美術館無言館の見学、雷電くるみの里の視察をしてきました。四季折々の素材を使用したジェラードや、地元食材を使ったコース料理もいただきました。



三世代で守り繋ぐ澤田屋さん



◆女性部交流会
「町内企業の社会見学」
令和8年6月
今年度の交流会は「女性部員のお店に行ってみよう！」をテーマに、同じ町内で頑張っている女性部員のお店を訪ね、見学や話を聞く機会を作って部員同士の繋がりを深めたいと計画しています。
第一弾として「澤田屋さんの工場見学」へ行ってきました。



みんな生き生き

61

健康な体と笑顔で、 地域をもっと元気に！

NPO法人なぞそチャレンジクラブ

TEL: 0264-57-3001

事務局: 松下・佐藤



「いつでも・どこでも・だれとでも・いつまでも」を理念とし、
私たちの街がもっと活気にあふれ、誰もがいきいきと暮らせる地域にしたい——
そんな思いから、私たちは「健康づくり」をテーマにした様々な活動に取り組んでいます。
今年の3月には、自分の口に入るものへの関心を高めてもらうため「味噌作り体験会」を
開催しました。参加者の皆様がこだわりを持って仕込む姿や、手作りならではの楽しさに触れる
笑顔がとても印象的でした。

(写真: 3月に開催した味噌作り体験会の様子)



さらに健康への一步を楽しんでいただける2つの体験イベントを開催いたします！
1つ目は、走らないから誰でも安全に体を動かせる「ウォーキングサッカー」。
2つ目は、座りながら頭を使い、心地よい脳の刺激と交流を楽しむ「健康マージャン」です。

8/22(土)

健康マージャン体験会



8/23(日)

ウォーキングサッカー体験会



運動が苦手な方も、初めての方も、大歓迎です。
体を動かし、頭を使い、みんなで笑い合うことが、
いきいきとした暮らしの第一歩になります。

現在、参加者を大募集中です！

ぜひお気軽にご参加いただき、

心も体もすっきりする時間を一緒に過ごしませんか？

皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

(詳しい開催概要や参加申込み方法については、
配布中の「クラブ通信6月号」をご確認
いただくか、事務局までお気軽にお問い合わせください。)

編集後記



今や誰でもが知っている
ホルムズ海峡、一日も早く
安全で通過できる海峡へと
変わってほしいと願います。
トンボ

初めて議場に行き休憩中
の議員さんにお会いしたら、
皆さん気さくに話しかけて
くれて嬉しかったです。
小春

広報委員活動7年？8
年？になりますが、新しい
経験をさせていただいたこと
に感謝です。取材に協力
してくださった皆様、あり
がとうございました。
やまな婆あは

今年は熊の出没が例年よ
り多いです。十分気を付け
て元気に過ごしてください。
えんしょう



発行

南木曾商工会 TEL0264(57)2515

〒399-5301 長野県木曾郡南木曾町読書36711-3

印刷

株式会社協和印刷工業 TEL0573(66)3788